

都市再生整備計画 事後評価シート
神戸ハーバーランド地区

平成30年 3月

兵庫県神戸市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県		市町村名	神戸市		地区名	神戸ハーバーランド地区			面積	26ha		
交付期間	平成25年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	1,025.3百万円	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設(広場)】ハーバーランド公園周辺再整備、【地域生活基盤施設(情報版)】誘導案内表示の拡充、【高質空間形成施設(緑化施設等)】デュオこうべ浜の手リニューアル【高質空間形成施設(緑化施設等)】神戸ガス燈通りのにぎわいづくり										
		提案事業	【地域創造支援事業】夜間景観演出、【まちづくり活動推進事業】ハーバーランド地区活性化集客事業										
			事業名	削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし										
新たに追加した事業	基幹事業	なし											
	提案事業	なし											
交付期間の変更	当初	平成25年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	なし											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			予定時期	
	指標1	地区内駐車場利用台数	台/年	1,944,333	H23	2,200,000	H29	-	2,870,681	○	あり なし	平成25年4月の大型商業施設のオープン以降、地区内駐車場利用台数は大幅に増加した。このまちのにぎわいを持続、発展させるため、市としてもさらなるまちの魅力アップを目指して誘導案内表示の拡充による回遊性の向上及び夜間景観演出やイベント開催によるにぎわいづくりなどを行っており、そのような観点から地区内駐車場利用台数の増加及び維持に寄与したと考えている。	H30年4月頃
	指標2	デュオこうべ浜の手の通行者数	人/日	14,788	H24	16,200	H29	-	23,156	○	あり なし	平成25年4月の大型商業施設のオープン以降、デュオこうべ浜の手の通行者数は大幅に増加した。このまちのにぎわいを持続、発展させるため、市としてもさらなるまちの魅力アップを目指して、ハーバーランドの玄関口である地下街「デュオこうべの手」のリニューアル及び国道下空間の道路占用許可の特例制度を活用したにぎわいづくりを行うことでJR神戸駅からハーバーランド中心部へのアクセス強化を図っており、そのような観点からデュオこうべ浜の手の通行者数の維持に寄与したと考えている。	H30年4月頃
	指標3	地区内の高度商業地区、普通商業・併用住宅地区の平均路線価(国税庁)	千円/m ²	366	H24			-	424			平成25年4月の大型商業施設のオープン以降、来訪者が増加したことで商業地・観光地としての魅力が向上し、平均路線価の上昇に繋がったと考えられる。また、市としてもまちの回遊性の向上やにぎわいづくりに取り組んだことが商業地・観光地としての魅力向上に寄与していると考えている。	-
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	コミュニティサイクルポート(コペリン)/ハーバーランドポートの貸出・返却台数	台/年	6,445	H27			-	9,205			新たなアクセス手段として、道路占用許可の特例制度を活用したコミュニティサイクルポートを新設したことにより、三宮や元町などのエリアとの回遊性が向上し、ハーバーランドへのコミュニティサイクルを利用した来訪者が増加した。	H30年4月頃
	その他の数値指標2	地区内観光バス駐車場利用台数	台/年	7,304	H24			-	17,464			国内外からの団体観光客(主にインバウンド)の増加や観光バス駐車場(20台)の新設、また、市としてもにぎわいづくりや4ヶ国語標記の誘導案内サインの設置等の事業に取り組んだことが、地区内観光バス駐車場利用台数の増加に寄与したと考えている。	H30年4月頃
	その他の数値指標3												
4) 定性的な効果発現状況	水際空間の夜間景観演出や、夜間景観に配慮した神戸ガス燈通りの歩道照明施設のリニューアルを行ったことで、地区内に夜間においても魅力的なスポットや楽しく回遊できる空間が新たに創出された。また、地下街「デュオこうべの手」のリニューアルや国道下空間の道路占用許可の特例制度を活用した飲食・物販店舗等の誘致によりハーバーランドの玄関口としてのにぎわいと魅力が向上し、JR神戸駅からハーバーランド中心部への分断感の解消が図られ、さらに情報板を統一的な誘導案内表示にリニューアルしたことで、市民、観光客が安全で快適に回遊できるようになり、集客施設とウオーターフロントの立地を活かした神戸を代表する観光地としてのポテンシャルが高まっている。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	ハーバーランド運営協議会との協議		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も地区内事業者や地元住民等で構成するハーバーランド運営協議会と協議しながら協働のまちづくりを進めていく。					
	持続的なまちづくり体制の構築	ハーバーランド運営協議会の活動の継続		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ハーバーランド運営協議会が中心となり、まちの新たな課題や目標を検討するとともに、イベントを実施を継続するなど引き続きにぎわいづくりに取り組む。					

様式2-2 地区の概要

神戸ハーバーランド地区(兵庫県神戸市) 都市再生整備計画事業の成果概要						
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標:ハーバーランドの魅力である都市近接型都心、海に開かれた都心空間として、神戸港の魅力を発掘し、甦らせるため、ウォーターフロントへのアクセス機能の向上、まちの回遊性の向上、まちのにぎわいづくりを図る。 目標1:アクセス機能の向上 目標2:まちの回遊性の向上 目標3:まちのにぎわいづくり		地区内駐車場利用台数	単位:台/年	1,944,333 H23	2,200,000 H29	2,870,681 H29
		デュオこうべ浜の手の通行者数	単位:人/日	14,788 H24	16,200 H29	23,156 H29



まちの課題の変化	施設改修や整備、イベントの実施等を行い、まちの新たな魅力創出やにぎわいづくりに寄与するとともに、一定の効果は得られた。今後も引き続き、整備した施設を適切に維持管理するとともに、まちのにぎわいの持続に向けた取り組みを継続していく必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	今後も、道路占用許可の特例制度を活用した事業(コミュニティサイクルポート、国道下空間を利用した購買施設(物販等)や広告、食事施設(交流カフェ)等)を継続するとともに、ハーバーランド運営協議会と協議調整しながらイベントを実施するなど、まちのにぎわいづくりに引き続き取り組む。